

会 議 録

平成 28 年 6 月 24 日調製

審議会等名	平成 28 年度 第 1 回 社会教育委員会議及び公民館運営審議会		
公開の別	全 部 公 開		
開催日時	平成 28 年 5 月 31 日 (火) 午後 7 時～ 9 時		
開催場所	三条市中央公民館 音楽視聴覚室	傍聴者	なし
		報道機関	なし
出席者氏名	委員 (15 人) 小林 斉子委員 (議長) 丸山 正夫委員 (副議長) 志賀 徹也委員 増田 輝明委員 村田 洋子委員 倉品 章委員 阿久津文雄委員 鈴木千佳子委員 土屋 文舟委員 高橋 清委員 米山 文子委員 橘 孫三郎委員 石原 房子委員 石黒 正晴委員 佐藤 英夫委員		
	職員 (9 人) 渡辺市民部長 金子生涯学習課長兼中央公民館長 北浦図書館長兼歴史民俗産業資料館長 内山本成寺公民館長 山田大崎公民館長 田中大島公民館長 阿部生涯学習課課長補佐兼中央公民館館長補佐兼嵐南公民館長兼東公民館長兼 栄公民館長兼下田公民館長 阿部生涯学習推進係長 比嘉一般任用主事		
議 題	(1) 平成 28 年度生涯学習事業等の概要について		
	(2) 平成 28 年度きっかけの 1 歩事業の方向性について		
	(3) 平成 28 年度社会教育委員研修日程について		
	(4) その他		
会議内容	別紙のとおり		

小林議長	<p>これより、平成 28 年度第 1 回三条市社会教育委員会議及び公民館運営審議会を開催いたします。</p> <p>それでは、始めに渡辺市民部長から御挨拶をお願いいたします。</p> <p><渡辺市民部長挨拶></p>														
小林議長	<p>それでは、2 の自己紹介をお願いします。</p> <p><委員自己紹介></p> <p><職員自己紹介></p>														
小林議長	<p>それでは、議題に沿って進行します。まずは、事務局から配布資料の確認をお願いします。</p>														
阿部係長	<p><配布資料の確認></p> <table border="0"> <tr> <td>①平成 28 年度生涯学習事業等の概要について</td> <td>資料No. 1</td> </tr> <tr> <td>②平成 28 年度きっかけの 1 歩事業の方向性について</td> <td>資料No. 2</td> </tr> <tr> <td>③平成 28 年度社会教育委員等研修日程について</td> <td>資料No. 3</td> </tr> <tr> <td>④委員名簿</td> <td>当日配布資料No. 1</td> </tr> <tr> <td>⑤座席表</td> <td>当日配布資料No. 2</td> </tr> <tr> <td>⑥意見書写し</td> <td>当日配布資料No. 3</td> </tr> <tr> <td>⑦家庭教育事業計画及び青少年育成センター運営計画</td> <td>当日配布資料No. 4</td> </tr> </table> <p>以上</p>	①平成 28 年度生涯学習事業等の概要について	資料No. 1	②平成 28 年度きっかけの 1 歩事業の方向性について	資料No. 2	③平成 28 年度社会教育委員等研修日程について	資料No. 3	④委員名簿	当日配布資料No. 1	⑤座席表	当日配布資料No. 2	⑥意見書写し	当日配布資料No. 3	⑦家庭教育事業計画及び青少年育成センター運営計画	当日配布資料No. 4
①平成 28 年度生涯学習事業等の概要について	資料No. 1														
②平成 28 年度きっかけの 1 歩事業の方向性について	資料No. 2														
③平成 28 年度社会教育委員等研修日程について	資料No. 3														
④委員名簿	当日配布資料No. 1														
⑤座席表	当日配布資料No. 2														
⑥意見書写し	当日配布資料No. 3														
⑦家庭教育事業計画及び青少年育成センター運営計画	当日配布資料No. 4														
小林議長	<p>それでは、議事に入ります。</p> <p>「議題（1）平成 28 年度生涯学習事業等の概要について」事務局から説明をお願いします。</p> <p>説明が多岐にわたり、長時間となりますので、最初は生涯学習課と公民館の説明を受けた後に質疑応答とさせていただきます。</p> <p>次に図書館、歴史民俗産業資料館、諸橋轍次記念館の説明を受けたいと思いますのでよろしくをお願いします。</p>														
金子課長	<p>ー以下、「平成 28 年度 三条市の生涯学習」p. 2～7 により説明ー</p> <p><生涯学習課事業 主に次の事業について説明></p> <p>四つの視点（自分づくり、地域づくり、元気づくり、すそ野づくり）、基本方針、重点目標（1）①④、重点目標（2）⑤（文化・芸術の一番星育成支援事業）、社会教育委員会議及び公民館運営審議会、生涯学習推進会議、成人式、生涯学習指導者・ボランティア養成講座、子ども読書活動推進事業、しかけ絵本日本一プロジェクト事業、文化芸術振興に関する懇談会、わくわく文化未来塾、若手芸術家支援事業、文化財保護審議会、下田</p>														

<p>阿部課長補佐</p>	<p>郷の歴史再発見事業（①下田郷のいしぶみ調査、②吉ヶ平の民具調査、③下田郷いしぶみ座談会、④下田郷いしぶみ展）</p> <p>ー以下、「平成 28 年度 三条市の生涯学習」p. 8～26 より説明ー</p> <p><事業への取組 全公民館共通事項について説明></p> <p>事業計画（1）事業への取組ア：四つの視点（自分づくり、地域づくり、元気づくり、すそ野づくり）、イ：きっかけの1歩事業の拡充</p> <p><中央公民館事業 主に次の事業について説明></p> <p>（1）中央公民館事業の特徴 スマートウェルネス三条への取組、ステージえんがわの活用</p> <p>（2）具体の事業内容 主に次の事業について説明 ふれあい自然体験、きっかけの1歩事業（地域デビュー講演会等）、さんじょう 108appy 事業</p> <p><嵐南公民館事業 主に次の事業について説明></p> <p>（1）嵐南公民館事業の特徴 新通川等の嵐南地区の地域資源を活用した事業を行い、地域の素晴らしさを再認識する</p> <p>（2）具体の事業内容 主に次の事業について説明 アートな一日講座（新規）、ほっとな家庭料理教室、きっかけの1歩事業（星に祈りを！&ロビーコンサート（新規）、県境を探る糸魚川市～姫川から境川～（新規）</p> <p><三条東公民館事業 主に次の事業について説明></p> <p>（1）三条東公民館事業の特徴 きっかけの1歩事業、サマーナイトフェスタの拡充、市民総合大学の充実に力を入れる</p> <p>（2）具体の事業内容 主に次の事業について説明 いきいき趣味講座（新規）、きっかけの1歩事業：光庭で育てるフレッシュハーブ（新規）、市民プロデュース事業：市民総合大学</p> <p><栄公民館事業 主に次の事業について説明></p> <p>（1）栄公民館事業の特徴 青少年関係団体と連携し、体験学習・世代間交流事業などを推進</p> <p>（2）具体の事業内容 主に次の事業について説明 さかえきっず（今年度より名称統一）、初心者パソコン教室、ぶらり森林巡り、ふれあいコンサート、きっかけの1歩事業（花活、さかえ☆ニットカフェ）、ふるさと歴史探訪（村上市）</p>
---------------	--

	<p><下田公民館事業 主に次の事業について説明></p> <p>(1) 下田公民館事業の特徴 青少年育成事業の充実に力を入れる</p> <p>(2) 具体の事業内容 主に次の事業について説明 子ども体験教室、男の料理教室（全3回）、下田のパワースポット巡り、きっかけの1歩事業(バスで行くまちなか魅力発見ツアー(新規))</p> <p><井栗公民館事業 主に次の事業について説明></p> <p>(1) 井栗公民館事業の特徴 団塊世代の公民館事業への参加を促す取組を推進 昨年同様の事業で内容を充実させる</p> <p>(2) 具体の事業内容 主に次の事業について説明 人生塾、きっかけの1歩事業（花見と落語鑑賞、わら細工（新規） やすらぎま選和</p>
内山館長	<p><本成寺公民館事業 主に次の事業について説明></p> <p>(1) 本成寺公民館事業の特徴 地域の交流の場となるよう事業の取組を図る、高齢者の生きがいとなるような事業の充実を図る</p> <p>(2) 具体の事業内容 主に次の事業について説明 本成寺書初め教室（新規）、くらしの筆ペン教室、あこがれの趣味教室、きっかけの1歩事業（ちょこっと体験家庭菜園、心を癒すお寺体験のすすめ（新規））、季節の料理教室、つきおか音楽会（月岡分館）</p>
山田館長	<p><大崎公民館事業 主に次の事業について説明></p> <p>(1) 大崎公民館事業の特徴 ニーズに沿った学習機会の提供及び交流の場を充実させ、参加者同士の交流を図る</p> <p>(3) 具体の事業内容 主に次の事業について説明 男の料理教室（お菓子、イタリアン作り）、きっかけの1歩事業（きっかけ菜園（新規）、はじめての体験講座、ほないっ子（保内分館）、にいがた再発見</p>
田中館長	<p><大島公民館事業 主に次の事業について説明></p> <p>(1) 大島公民館事業の特徴 四つの視点（自分づくり、地域づくり、元気づくり、すそ野づくり）に沿った生涯学習の推進を図る</p> <p>(2) 具体の事業内容 主に次の事業について説明 きっかけの1歩事業（伝えたい、じいじとばあばのまゆ作り（新規））、生活お役立ち講座（美文字のコツ等）、大島地区スポーツカーニバル</p>

	<p>ほっこりほのぼの体験、きっかけ1歩事業（畑大好き！収穫）、ことぶき学級</p>
小林議長	<p>ただいま、平成28年度の公民館事業概要について説明していただきましたが、皆様からの御質問はありませんか。</p>
村田委員	<p>中央公民館の事業計画（1）事業への取組のウで、「中央公民館と生涯学習課の組織統合を活かして」とあるが、組織統合とは、具体的にどういうことなのか説明をお願いします。また、エで「社会教育施設が有機的に連携した事業の取組を行う」とあるが、詳細に説明をお願いします。</p>
小林議長	<p>村田委員から2点質問がありました。説明をお願いします。</p>
金子課長	<p>平成20年度に生涯学習課が中央公民館に移転し、一体となって一つの連携した事業を実施することができるという利点があります。有機的に連携した事業についてですが、まちなかの施設には、中央公民館、ステージえんがわ、図書館などの施設がありますが、例えば、イベントを開催した場合、図書館では関連書籍コーナーを設置するなどして、まちなかの施設がそれぞれの特色を生かして連携することで相乗効果が上がるような仕掛けを行うものであります。</p>
村田委員	<p>様々な施設を連携させて内容も充実させるということなののでしょうか。</p> <p>組織統合については、中央公民館に生涯学習課があれば直ぐに相談ができ効果があると思います。生涯学習課は、全公民館の指導や支援もしたりする立場にあると思いますが、中央公民館に限らず、各地区公民館においても生涯学習課がそのような対応を行い、特に中央公民館においては、他の公民館より先んじた活動をしていく意気込みがあると考えてよいのでしょうか。</p>
金子課長	<p>今までは、生涯学習課から中央公民館、そして地区公民館という流れがありました。中央公民館と生涯学習課が1つに統合したことにより、地区公民館に対してよりスピーディーに物事を相談できる環境が整ったということになります。また、各施設が有機的に連携した事業ですが、やはり有機的に連携させるためには、中央公民館だけでなく各地区公民館からも何か新しい考え方を出してもらい、その中で新規事業が生まだされてくるということでございます。</p>
丸山副会長	<p>今の説明ですが、組織の統合というよりは、生涯学習課がその前に出て中央公民館と一緒になったというふうに考えますが、組織は別ということですよ。流れは理解できますが、組織統合ということではないのではな</p>

	<p>いかと考えます。確かに、今まで本庁舎におられて、それが中央公民館の中で事務所が一緒になって、有機的に結びついているということなので、組織が統合したということではないと思います。</p>
<p>小林議長</p>	<p>平成 20 年度に市長部局に生涯学習課が移管され、中央公民館に生涯学習課が移りました。そして、これをおそらく組織統合とおっしゃっているのでしょうか。あれから 8 年が経過しているのですから組織統合はおのずから終わった中で、今後は連携という形のなかで生涯学習課、中央公民館、そして地区公民館という図式で今事業が展開されているという位置づけのほうはみなさんにはわかりやすいし、もう組織統合ということなんていうものは 8 年前に終わっているわけであり、今はもう連携の中の位置づけのほうは、私はわかりやすい説明だと受け止めているのですがいかがでしょうか。</p>
<p>金子課長</p>	<p>組織が一緒になった経緯を統合という表現をさせていただいたのですが、議長さん、副議長さんがおっしゃられたように、2 つの組織が一緒になったことによって連携をしていくことが大きな目標だと思っております。</p>
<p>小林議長</p>	<p>他にございませんでしょうか。</p>
<p>米山委員</p>	<p>3 ページ、1 事業への取組（5）指定管理者制度についてですが、その方向性はどのようにお考えでしょうか。</p>
<p>金子課長</p>	<p>指定管理者制度でございますが、現在、三条市の公民館で指定管理をお願いしているのが井栗公民館で、井栗わかふじコミュニティが平成 25 年度から行っております。</p> <p>指定管理においては、地域の要望に応じてというところがございまして地域の要望に沿った公民館事業を展開させるために、指定管理を地元団体に任せ、地域コミュニティや地域活動の活発化につなげてもらいたいと考えています。また、現在、大崎地区のコミュニティで指定管理を検討しているところがございまして、具体の提案までは至っていないものであります。</p>
<p>小林議長</p>	<p>確認ですが、今のお話ですとどちらが先に手をあげるのですか、大崎地区が先でしょうか、それとも、公民館が大崎地区に対してアクションを起こすのでしょうか。</p>
<p>金子課長</p>	<p>地域要望ですので、大崎地区がアクションを起こすこととなります。</p>

小林議長	他に質問はございませんか。
倉品委員	<p>先ほどの説明を聞いていますと、各公民館が知恵を出し合って、本当にわくわくするような楽しいイベント事業がたくさんあると思いました。</p> <p>14 ページの中央公民館事業に入門教室というものがありますが、他の公民館ではこうした入門教室がほとんどありません。嵐南公民館が、着物入門教室、下田公民館がフラワーアレンジメントと川柳教室があるのみで単純に考えて少ないと思います。他の地区住民がやってみたいと思っても受皿がないというのが疑問です。</p> <p>もう一つは、これらの実態がどうなのかと思っています。例えば、春になって定年後に何かやってみたいと思う人が、オリンピックも近いし英語をやってみようかと思って、入門教室を探しても三条市の公民館ではどこにもないですね。それじゃあピアノ教室でもと、入門だからと気軽に行くと、今度は中級者の2、3年目の人ばかりで、入門者がついていけないのかといったことが実態としてあるようだとどうなのでしょう。</p> <p>市民からすれば、入門なんていうとおかしいとかぴったりしてないと感じるのではないのでしょうか。</p> <p>どこの講座でもいいですが、案外開けてみたら5年、10年と同じメンバーでやっていて新米は、かなり入りにくいという状況があるのではないのでしょうか。</p>
小林議長	それでは、入門教室・講座の内容、位置づけについて説明をお願いします。
金子課長	<p>これまでの入門講座は、長年同じ講座を開催していて、同じ方々が長く受講しているため、後からの人が入りにくいのではないかとということもございまして、平成19年度に公民館運営審議会の答申を受けて、サークルへ移行していくことになり、十分に時間をかけてお話しさせていただきました。その後、様々な協議を経て、最終的に平成26年度をもって、全てのサークル化への移行を完了しました。平成26年度に新たな入門講座を開始し、3年間（平成28年度まで）継続することになっています。こちらに参加されている方の中には2年目、3年目の方もいらっしゃいますが、いずれにしても、今年度終了したら、サークルへ移行し、受講者自身で運営を進めていただくという流れを考えています。</p> <p>平成29年度からの新たな入門講座につきましては、現在検討を進めているところでございます。</p>
倉品委員	3年を単位として市主催の入門講座を開催して、サークル化への移行を検討するということですね。

金子課長	検討するというよりも、3年で入門講座は終了します。それ以降は、自主的に会を運営していく形で会場確保等をお願いしています。
倉品委員	例えば、私が英語を勉強したいと思ったら、サークルを探して自分で入ることになるということですね。
金子課長	市民からの問い合わせがあれば、公民館で活動しているサークルなどを探して、ご紹介している状況であります。
倉品委員	要望として、そういったことが市民の皆さんにわかるようなお知らせがあるといいと思いますが、電話をすれば教えてくれるのですか。
金子課長	はい、各公民館で対応していますので、学びたい内容をお聞きして、要望にあったサークルがあれば電話でもご紹介しています。
丸山副会長	今の質問に関連していますが、入門講座からサークルへ移行してしまうと公民館から手が離れてしまうので、サークルの受講人員は増えてはいないのが現状です。そこで、中央公民館のエレベーターの脇に募集ポスターを掲示していますが、あれも少しは、公民館の方で何か手伝って、サークルでも入門者を受け付けているということをPRしてもらいたいと思います。入門講座がないわけですから、公民館側で上手く誘導してもらえればありがたいと思います。
鈴木委員	<p>私は、フランス語入門教室を受講していますが、教室ではいつでも誰でも大歓迎しています。1年目の人も3年目の人もお互いに教えあいながら、講座名に「入門」がついている以上、先生もそれを意識して、どなたでも受講が可能というスタンスを取っていますが、今後、サークル化してしまうと、公民館事業から離れることになり、そうなるサークルの宣伝活動も少なくなってしまうと、市民に知られなくなってしまいます。</p> <p>いろいろなサークルの方から、この会議でぜひ言ってもらいたいという要望が、3年経ったら自動的にサークル化することを再考していただけないかということです。公民館の支援がなくなってしまうと宣伝活動が少なくなってしまう、場所を借りるのにもお金がかかります。また、先生に謝礼を払わないと続けていただけないので、受講者は費用面での負担も大きいです。</p> <p>公民館の主催事業であれば、広報さんじょう等にも掲載してもらえるので、大勢の目に触れ、受講者が増える可能性も出てくると思います。</p> <p>私は、三条東公民館でゴスペルに参加していますが、今年が3年目で来年度はサークル化に移行するとのことで、ポスターを製作し、4名増えましたが、ポスターを貼ったくらいでは知っていただく機会がなかなかない</p>

	<p>ので、3年で公民館から完全に切られるわけではないけれども、そのあたりをもっと流動的に、語学や書道とかは2年、3年でどうこうなるものではないし、もうちょっとバックアップがあったらいいと思います。</p> <p>公民館事業だからこそ足を運ぼうという方もたくさんいらっしゃるし、なんでもかんでも3年でサークル化というのはどうかという声があります。もし、サークル化しないと新しい講座が始められないのであれば、せめて公民館だよりや広報さんじょうでサークル一覧を載せていただけると、活動していることに気づいてもらえると思います。</p>
小林議長	<p>今のお話で、諮問・答申のお話がありましたが、その当事者であります。</p> <p>3年で入門講座からサークル化することを決定し、それに準じて、公民館が事業を実施しているわけですが、今、鈴木委員がおっしゃられた大半は、月謝負担の中で各サークルに頑張っていたきたいという部分があるかと思えます。しかし、確かに公民館事業の入門講座からサークル化したわけですから、すぐに公民館が全く関係ないというやり方は、おそらくサークルの皆さんはどこか不満があり、もしかしたら助けてくださいねという信号を送っておられたのかもしれないかもしれません。また、広報の部分を公民館が手助けしていただけたらという思いもおありかと思えます。</p> <p>そういう様々な思いをお持ちのサークルの方々と公民館とで話し合いをされて、論点整理をして次のステップに向かっていただければ、後述する公民館の利用率アップにつながるものになるかと思えます。月謝負担の原則を守っていただきながらも、皆様の意見を聞きながら、その方向性をきちっと示していただければ、今の部分は整理できるのではないかと思いますのでよろしくお願いします。他にございませんでしょうか。</p>
金子課長	<p>先ほどの鈴木委員の発言への回答ですが、サークルの紹介につきましては、今回6月11日に地域デビュー講演会が開催されますけれども、その際、各サークルの活動紹介をさせていただこうと思っています。他に、公民館だよりでも、年に1回ですが、紹介させてもらっています。ただ、見せ方の問題もありますからその辺も含めて協議させてもらいたいと思います。</p>
小林議長	<p>他にございませんでしょうか。</p>
村田委員	<p>2ページの重点目標、(2)文化振興と文化財保護の⑤で、「優れた人材を育成する」とありますが、この「優れた人材を育成する」ために「過去3年間の実績に基づき、実態にあった支援の検討を実施する」とあります。検討の項目はあるのでしょうか、また実績に基づいてどういう検討がなされるのでしょうか。</p>
小林議長	<p>チェックフローがあるのでしょうか。</p>

金子課長	<p>これは具体的には、文化芸術の一番星事業でございます。3年単位の事業になり、平成29年度に向けて過去3年間の受講者にアンケートをとって次年度事業に向けてどういった支援をしたらいいかを再構築していき、実態にあった制度などに変えていくことを今年度やっていく予定です。</p>
小林議長	<p>他にございますか。</p>
土屋委員	<p>昨年、体育文化センターが、また今年7月に総合体育館が使えなくなることで、公民館事業が制限を受けるなどという状況はありますか。 また、あるとすれば、それに対する代替措置はあるのでしょうか。</p>
金子課長	<p>公民館事業につきましては、主催事業への支障はありません。ただ体育文化センター、総合体育館が使用できなくなったことにより、施設利用を希望する団体からの申込みが急増しています。 体育文化センターを利用していた三条市文化団体協会と公民館との共同事業については、公民館で会場を確保させていただきました。会場は変更になりますが支障がないように調整させていただいています。</p>
橘委員	<p>自分づくり、元気づくりが非常に多く、地域づくりは全公民館事業をみても全体的に少ない気がします。地域づくりにもぜひ力をいれてほしいと思います。</p>
阿久津委員	<p>公共施設再配置計画（案）の三條新聞の記事で、井栗公民館、大島公民館が挙げられていました。また今後、再配置計画（案）は修正・訂正すると載っていましたが、先が見えているのであればお聞かせいただきたいと思います。</p>
渡辺市民部長	<p>地元新聞を読まれて、すでに井栗公民館、大島公民館が廃止されるのが決まったかのように言われておりますが、廃止をするかどうかについては、これから検討するというので廃止と決まったわけではありませんのでご理解いただきたいと思います。地区協議会の中でもいろいろ異論が出されたこともありまして担当部局では、それを重く受け止め、ある部分修正すると聞いております。どの部分をどのように修正するといった詳細については、今日の段階では把握しきれておりません。修正が出た段階で皆様にお示しをさせていただきます。また、なぜ、この時期に2つの計画、三条市公共施設等総合管理計画及び公共施設再配置計画が行政として作成しなければならないのかといった背景についてご理解いただきたいのですが、昭和50年、40年代のものを含めると、相当経過をしており、建て替えや大規模改修の問題を伴ってきます。一方、人口については減少傾向状況であ</p>

	<p>り、そうした中で法律的な公共施設の在り方ということでお示しさせていただいたわけでありませけれども一方、1つ公民館をとらえれば、その公民館が果たすべき役割というのは、地域のコミュニティであったり、生涯学習の意欲を満たすということや高齢化社会に向かつての生きがいづくりの場であったりと、その果たす役割は非常に大きいものと私自身認識しています。今後の公民館の在り方については、ソフト面の事業、ハード面の部分も含め、この会議の中でぜひ議論していただいて、ある一定の方向性をまとめていただきたいと思います。</p> <p>また、その時期については、そう悠長にしていられないので、6月、7月は会議が立て込む場合もあろうかと思っています。この会議で早く方向性を決めていただき、それを担当部局へぶつけていただきたいと思いますと考えておりますので、ぜひまた貴重なご意見を拝聴させていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>過去2回、公民館の在り方について皆様から意見をいただいておりますが、その際、この公共施設等総合管理計画及び公共施設再配置計画が出たときに、ハードな部分を入れ込みながらと話をさせていただいた経緯があります。改めて計画が出たわけですが、この計画どおりにはいかないと思われる中で、早急に結論が出るものと思っております。それを受け、渡辺市民部長から説明があったとおり、皆様から議論していただいて、それを入れ込むということになります。</p> <p>おそらく、6月初旬にはその作業に入らなければならないと思っておりますので、今ほどの渡辺市民部長のお話を含め、資料をきちっとお示し、お考えをお聞きしたいと思いますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>大変話が長引き、時間がなくなりましたが、概要についてはこれで終了します。続いて図書館、歴史民俗資料館、諸橋轍次記念館の説明をお聞きいただきますが、時間の都合上、簡潔に新規事業を中心に説明をお願いします。</p>
<p>小林議長</p>	<p>—以下、「平成28年度 三条市の生涯学習」p.46～54により説明— <図書館事業 主に次の事業について説明> 重点目標(1)、「めざせ!しかけ絵本日本一プロジェクト」に連動した事業の展開、(2)、地域と連携を図る事業、「第2次三条市子ども読書活動推進計画」に則った事業の展開</p> <p><歴史民俗産業資料館事業 主に次の事業について説明> 企画展・特別展、三条小学校の歴史等</p> <p><諸橋轍次記念館事業 主に次の事業について説明> 漢字検定準会場事業、第8回諸橋博士記念大会漢詩大会開催</p>

	<p>6月1日より嘉代新館長が就任</p>
小林議長	<p>ただいま、平成28年度の図書館、歴史民俗産業資料館、諸橋轍次記念館の事業概要について説明していただきましたが、何か、質問はありませんか。</p> <p>続いて、平成28年度「きっかけの1歩事業」の方向性について事務局の説明をお願いします。</p>
阿部係長	<p>資料No.2より説明</p>
小林議長	<p>ただいま、平成28年度「きっかけの1歩事業」の方向性について説明していただきましたが、何か、質問はありませんか。</p> <p>志賀委員いかがですか。</p>
志賀委員	<p>先ほどあった入門教室と「きっかけの1歩」という言葉が、生涯学習にとってすごく大切だと思いました。その中でも「きっかけの1歩」は、みんなが学べる大切な事業、ネーミングもすばらしいと思っています。今、今後どうなるのかと資料をみていたところ、質問が飛んできました。</p> <p>各ステージで段階があり、平成34年度まで進めていく見通しの中で、ゆっくり進めていくのが大事かと思います。あまり焦らずじっくりと、参加している人たちが成長していけるといいと感じています。</p>
小林議長	<p>平成28年度「きっかけの1歩事業」の方向性について他に質問はありませんか。ゆっくりと進めてくださいという話がありました。検討に値する内容だと思いますので、その点に留意していただいて今後進めていただければと思います。それでは、時間も経過しましたので、次に進めさせていただきます。次に平成28年度社会教育委員等研修日程について、説明をお願いします。</p>
阿部係長	<p>資料No.3より説明</p>
小林議長	<p>ただいま、平成28年度社会教育委員等研修日程について説明していただきましたが、何か質問はありませんか。</p>
阿部係長	<p>当日配布資料No.3より説明</p>
小林議長	<p>続けてお願いします。</p>
金子課長	<p>三条市公共施設等総合管理計画及び公共施設再配置計画の修正の素案が出来上がりましたら、改めまして皆様にご案内を差し上げますので、ご意</p>

小林議長	<p>見をいただきたいと思います。会議日程につきましても、議長、副議長と調整しましてご案内を差し上げます。</p> <p>本日、用意されました議題につきまして無事終了することができました。皆様に御協力をいただき感謝申し上げます。以上で、本日の会議を終了します。</p>
------	--